

第1回宇土市地域学校協働活動推進事業運営委員会から

今月4日に熊本も梅雨入りしました。各小学校では田植えのシーズンを迎えます。

さて、先月21日(木)に上記の会を開催し、本事業について多くの委員会ら多くのご意見をいただきました。中でも登下校時の見守り活動について、雨天時の子供たちの送迎時の学校前の車の渋滞状況や自転車の交通違反を反則金の対象とする「青切符」制度が4月からスタートしたことに伴う自転車の乗り方等への気付きを委員の皆様から拝聴することができました。早速、関係の学校運営協議会で話題にさせていただきたいと思えます。

また、今年度の重点取組についてご審議いただきました。昨年度に引き続きコミュニティ・スクールと本事業の一体的推進の取組を柱に活動を進めます。そのためにも双方向からの連携・協働に努めながら取り組みます。

これまで、各種団体と連携しながら本事業を進めてきました。取り分けシニアクラブ連合会や婦人会連絡協議会の皆様には多くのご支援をいただけてきました。そこで、今年度はさらに学校との繋がりを強化するためにPTAとの連携・強化に努めることを重点項目に掲げました。

各学校の保護者のみなさんに私たちが取り組む地域学校協働活動について周知していただき、更に協力体制が構築できればと思っています。具体的な取組として、現在、全ての小中学校でボランティアによる読み聞かせや登下校時の安全見守り活動が行われています。また、小学校では米作りやさつまいも、じゃがいも、玉葱等の栽培活動への支援が行われています。その他にもボランティアによる特色ある学校支援が各学校で行われています。まずは、互いにそれぞれの活動の把握と協力体制の確立を目指したいと思っています。

この時期、各学校で第1回目の学校運営協議会が開催されています。その会の出席委員に私から本事業の概要説明をさせていただいています。また、その会には運営委員としてPTA会長及び本事業の推進員も同席していますので、先ずはお互いが顔見知りになっていただくことから始めてもらおうと思っています。既に互いの連携・強化がなされている学校もあると思いますが、全ての学校がそのような関係になれるように取組を進めていきたいと思えます。

🍠 じゃがいもの収穫 🍠

宇土小学校3年生のじゃがいも収穫を台風の接近に伴い、急遽6月1日(月)に実施しました。2月に種芋を植えたじゃがいもが順調に育ちましたが、葉の枯れ具合からするとあと一週間あるとよかったかなと思いながらマルチを剥がした畝に目をやると、何とかじゃがいもらしい大きさの芋が転がっておりほっとしました。後は子供たちが思い思いに掘りながらじゃがいもを掘り出していました。じゃがいもと同時に畑の中の色々な虫の発見にも歓声を上げながらのじゃがいも収穫活動でした。



地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。